

浸水時緊急避難施設協定 調印式

平成25年11月29日、海田町役場において海田町と浸水時緊急避難施設協定を結びました。

平成25年3月に広島県が発表した津波浸水想定図において、海田町でも最大4mの津波が襲来し、沿岸部を始めとする多くの町域が津波により浸水すると予想されています。また、昨今全国で頻発しているゲリラ豪雨に伴う浸水被害への対応も急務となっており、当組合の本店を緊急避難施設として開放する事となりました。

津波や大雨等の浸水時に住民が避難する施設として当組合本店の3、4階の会議室、催事場や屋上を開放し、約650人の収容を想定しています。



調印の様子



協定を締結し握手する永山組合長と山岡町長

JA安芸は地域社会への貢献と「地域に密着したJA」を目指して、将来へ向けての安定的な経営・組織基盤を確立していく所存です。

これからも、より一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。